2026 年 10 月 30 日

各　　位

兵 機 海 運 株 式 会 社
代表取締役社長　大東慶治

RORO 台船建造による内航輸送サービス強化に向けた設備投資に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり決定しましたので、お知らせいたします。

記

1. 設備投資の背景および目的

当社は、内航海運事業および港運事業を中核事業として総合物流サービスを展開しております。近年の陸上輸送業界における重量超過貨物や長尺貨物などの特殊車両通行許可対象貨物は、特殊車両運転免許を保持したドライバー不足、港湾クレーン費用の高騰およびモーダルシフト推進や荷主企業の CO_2 排出削減ニーズが高まっています。当社は既存の内航海運事業の営業基盤強化および新事業領域への進出の挑戦をするため、RORO 台船の建造を決定いたしました。

2. 設備投資の概要

投資対象	大型 RORO 台船 1 隻
主要用途	超重量貨物等を積載した特殊車両輸送・建機重機車両輸送
投資額	契約上の都合にて開示は控えます。
建造先	日本国内造船会社
契約予定	2026 年 12 月
就航開始予定	2028 年 2 月

3. 事業戦略上の位置付け

本件は、当社が長年培ってきた内航海運事業の競争力強化を目的とした中長期的な戦略設備投資です。RORO 台船導入により事業領域が拡大することで、新規荷主の開拓に加え、内航事業セグメントと他セグメント間の連携による提案型営業の強化にもつながると考えております。当社は、長期経営ビジョン“VISION for 2035”の実現と企業価値の向上に向け、引き続き取り組んでまいります。

（本件問合せ先： 管理部 米山　 078-940-2351）

以　上